

エフセキュアが2010年度のセキュリティ総括を発表

(2011年1月18日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

フィンランド、ヘルシンキ発 - 2011年1月18日:

エフセキュア・コーポレーション (本社: ヘルシンキ、フィンランド) は、セキュリティ研究所が発表した2010年度のセキュリティ総括レポートにおけるハイライトとして、産業システムを狙った Stuxnet とサイバー犯罪との攻防における大きな成果を挙げています。また、2011年度に向けて、Stuxnet を模倣した攻撃と Android 端末やジェイルブレイクした iPhones を狙ったマルウェアの増加を予測しています。

2010年12月、セキュリティ関連の大きな出来事として、Wikileaks の台頭と Wikileaks に対する反対派と賛成派によるインターネット上での政略的な攻防がありました。エフセキュアのセキュリティ研究所で、主席研究員 (CRO) を務めるミッコ・ヒッポネンは、次のように述べています。「実際、Wikileaks 賛成派による一連の DDos 攻撃のほとんどは、コンピュータのスペシャリストではなく、いわゆる有志の匿名団体、或いは個人でした。この DDos 攻撃は、自らのコンピュータを第三者が攻撃に利用できるようにするために、攻撃ツールをダウンロードするだけで参加できるという簡単なものでした。これらの攻撃に参加した多くの人々は、犯罪に担当しているという認識を欠いていると言っても良いでしょう。」

おそらく過去10年間において、マルウェアにおける最も重要な進化は、2010年に発生した非常に洗練された産業システムを狙った Stuxnet です。

ミッコ・ヒッポネンは、「Stuxnet は、工場の制御システムに侵入し、オートメーションのプログラムを書き換えてしまうため、実際の社会に損害をもたらす、サイバーサボタージュを現実のものにしてしまいます。Stuxnet の模倣犯が出現するのは時間の問題です。」と述べています。

サイバー犯罪検挙において最高の年

2010年、サイバー犯罪を犯して逮捕された人、有罪判決を受けた人の数が過去最高になりました。例えば、FBI は10月、米国の銀行口座から約7,000万ドルを盗んだ国際的なサイバー犯罪組織のメンバーと疑われる90名以上を逮捕したことを明らかにしました。また、英国、ウクライナにおいても、本件にかかわったと思われる人物が逮捕されました。マルウェアを仕込んだスパムを送ることにより、オンラインバンクの詳細情報にアクセスする犯罪は増加しています。FBIによると、今回の逮捕は、彼らが今までに捜査してきた最も大きなサイバー犯罪の1件の一端であるとのこと。

7月には、Register によって報告された興味深い事件がありました。それは、既存ソフトをスパイツールとして悪用し、配偶者やライバルなどの携帯端末の通信情報を盗聴したとして、ルーマニア当局が50人を逮捕したというものでした。同じく Register によると、ルーマニアの対組織犯罪とテロ対策局 (The Romanian Directorate for Investigating Organized Crime and Terrorism) は、iPhone、Blackberry、Symbian、Windows Mobile などの携帯端末で利用可能な同ソフトを販売した容疑で、ダン・ニコラエ・オプロイユという30歳のITスペシャリストを逮捕しました。

Windows XP は、いまだに狙われている

Windows7 OS は、Windows Vista よりも安全な OS として、脚光を浴びました。今年、ついに Vista のシェアを追い抜くとされていますが、まだ Windows XP のシェアには全く及ばないのが実情です。つまり、Windows XP は最も利用者の多い OS であり、最も大きなマルウェアの標的になっていると言えます。

古い OS を使用することによる安全性への影響は、1996 年から未だに Windows NT4 を使用していたことが問題の一端となったメキシコ湾の石油流出事故の報道によって証明されています。ミッコ・ヒッポネンは、「10 億ドルもかけて行う石油ビジネスであるにも関わらず、最新のコンピュータ、OS を使用していなかったせいで、多くの被害をもたらした罪は重い。」と述べています。

モバイルセキュリティの進歩

2010 年は、携帯電話を狙うマルウェアの数は劇的な増加を見せませんでした。将来の動向のヒントとなるいくつかの進歩が見られました。例えば、4 月に、一部の Window Mobile ユーザーが、高額な通話料金がかかる国際電話をかける、「3D Anti-terrorist action」というトロイの木馬に感染しました。これはロシア人のハッカーが、「3D Anti-terrorist action」というアクションゲームから複製を防止するコピーガード機能を外し、代わりにトロイの木馬を仕込んだゲームをダウンロードさせるサイトに置くことで、無料ゲームを探している人々に偽のゲームをダウンロードさせるという攻撃手法です。

ミッコ・ヒッポネンは、「モバイルセキュリティの最前線では、Android 端末やジェイルブレイクした iPhone を狙ったマルウェアの増大が予測されています。」と述べています。

エフセキュア 2010 年度セキュリティ総括レポートの全文はこちらでご覧いただけます。

http://www.f-secure.com/system/fsgalleries/pdf/20110119_SecurityReview_2010.pdf

エフセキュア 2011 年度セキュリティ予測レポートの全文はこちらでご覧いただけます。

http://www.f-secure.com/system/fsgalleries/pdf/20110119_SecurityForecast_2011.pdf

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

エフセキュア株式会社 会社概要



<http://www.f-secure.co.jp/>

エフセキュアは、IT 先進国フィンランドで 1988 年に設立されて以来、23 年にわたりセキュリティ製品に取り組んでいる業界の老舗で、世界規模でセキュリティサービスを提供しています。1999 年に OMX ヘルシンキ証券取引所に上場し、以来、順調に成長を続けている株式公開企業のひとつです。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009 年 5 月に日本法人設立満 10 周年を迎えました。

会 社 名: エフセキュア株式会社

代 表 者: 日本法人代表 桜田 仁隆

所 在 地: 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F

設 立: 1999 年 5 月

事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

担当: 尾崎 risa.ozaki@f-secure.com

TEL: 03-5545-8942 FAX: 03-5545-8945

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F

URL: <http://www.f-secure.co.jp>